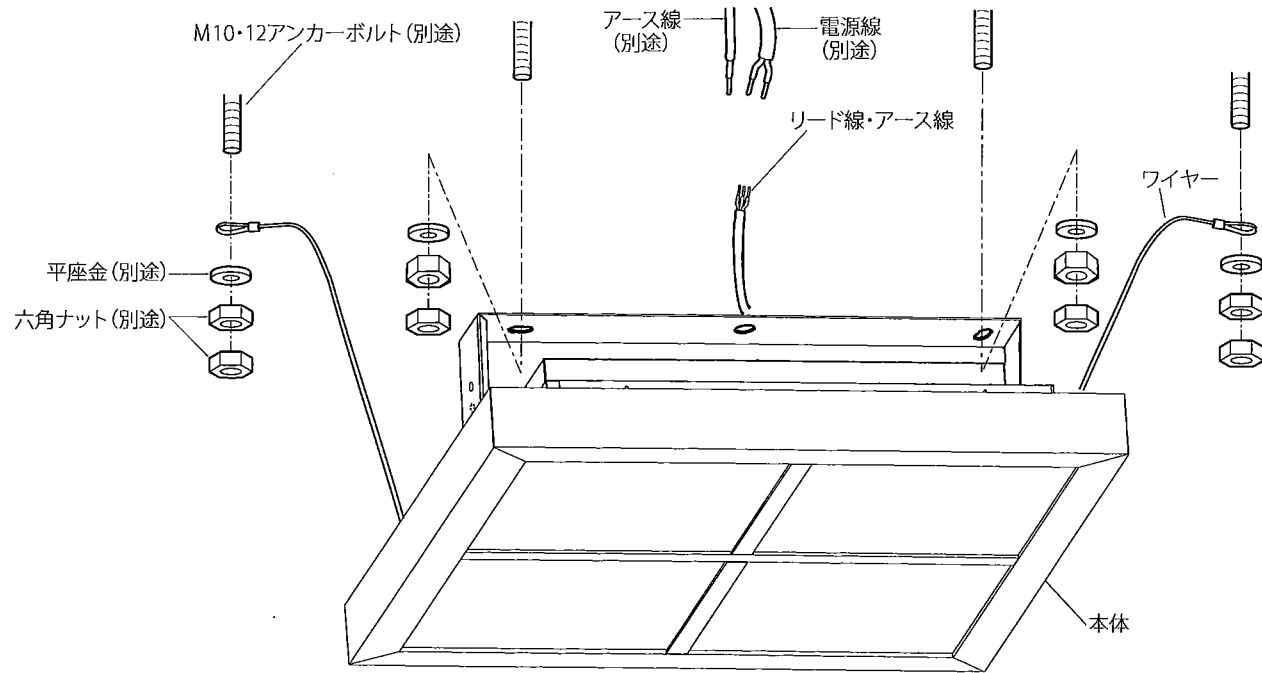


この図は一部省略抽象した共通部品図です

◆各部の名称



◆仕様

型番	ランプ色	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	無線モジュール内蔵数
EFG5475S EFG5509S	昼白色タイプ (5000K)	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	3158mA	314.5W	4
				200V	1577mA	307.9W	
				242V	1340mA	307.5W	
EFG5476S EFG5510S				100V	2381mA	237.2W	3
				200V	1189mA	232.1W	
				242V	1011mA	231.8W	
EFG5477S EFG5511S	100V	1587mA	158.1W	2			
	200V	793mA	154.8W				
		242V	674mA	154.6W			

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆無線調光タイプの製品について

- ・詳細に関してはSmart LEDZ Fit/Fit Plus各製品の取扱説明書を参照ください。
- ・その他の調光制御システム(旧Smart LEDZを含む)でご使用できません。

※無線モジュール内蔵数量分の設定が必要です。

「電源スイッチを入り切りした時に、一瞬明るく光った後で調光、点灯状態になる場合があります。」

◆施工上の注意

- 両切りスイッチ専用。
- 片切りスイッチはご使用いただけません。
- 消灯時に微点灯する恐れがあります。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

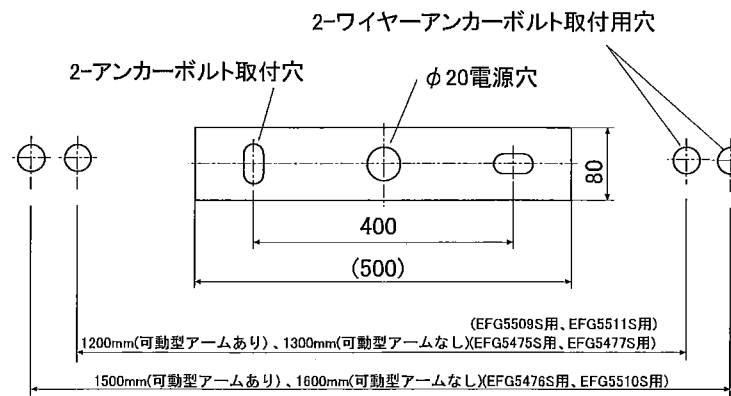
- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

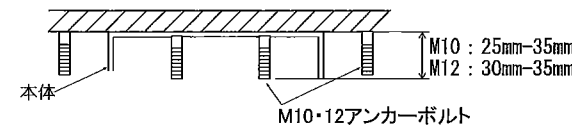
EFG5475S-T

◆取付寸法



◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。
△ 感電の原因となります。
2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。
● 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
● 取付用M10・12アンカーボルトは別途用意してください。
● 六角ナット(8個)、平座金(4枚)は別途ご用意してください。
● アームの取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、六角ナット(2個)で天井面に確実に取付てください。
● 本体側のワイヤーをアンカーボルトに通し、平座金・六角ナット(2個)で確実に取付てください。



△ この商品は重量物です。運搬や設置する時は、2人以上で持ち運びしてください。特定天井にEFG5475S/EFG5509Sを設置する時は、強度確保の為必ずM12アンカーボルトをご使用ください。(M10アンカーボルトは使用不可)

△ 取付部の強度・取付が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. 器具側のリード線と、電源線を結線してください。同時に器具側アース線と電源側アース線を結線しD種接地工事を行ってください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

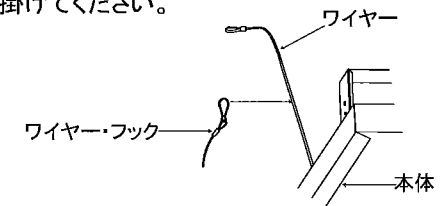
△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

◆オプション(別売)

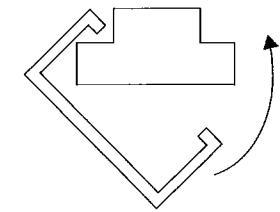
型番	名称
RB-476SA	可動型アーム
RB-477SA	ガード (EFG5475S/EFG5509S用)
RB-478SA	ガード (EFG5476S/EFG5510S用)
RB-479SA	ガード (EFG5477S/EFG5511S用)

●オプションガードの取付方法

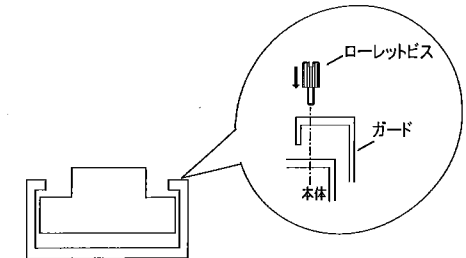
1. ガードについているワイヤー・フックを本体のワイヤーに引っ掛けてください。



2. ガードの吊金具を本体の受け金具に引っかけてガードの反対側を上へ吊り金具を受け金具の穴に合わせてください。



3. 付属のローレットビス(4個)で取付てください。

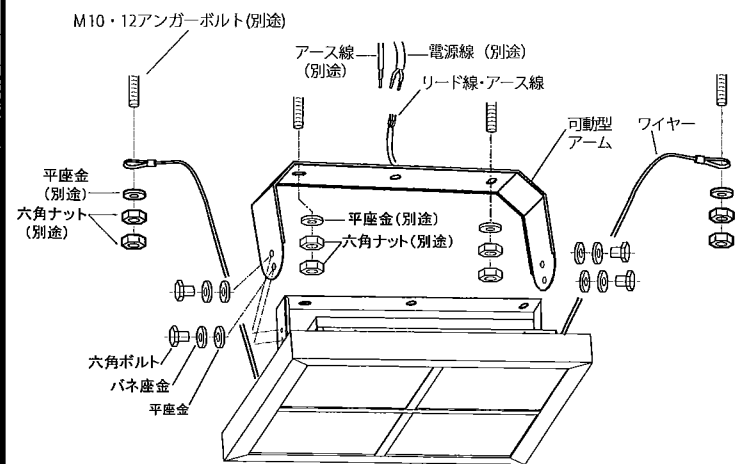


△ 取付が不十分な場合、部品落下の原因となります。

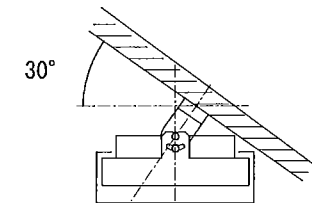
●可動型アームの取付方法

1. 可動型アームに付属している六角ボルト(4個)・パネ座金(4個)・平座金(4個)で本体アームの側面に取付てください。

△ 取付が不十分な場合、部品落下の原因となります。



2. 傾斜天井に取付の場合は可動型アーム(別売)を使って傾斜天井取付範囲以内で取付てください。



※本体が必ず下を向くように取付てください。